



(株)でん六視察



情報交換会

10月26日(水)、山形県工業会(会長:安房毅)では、本県の製造業(ものづくり)振興と東北経済産業局との交流を目的に、本年7月1日に赴任された、田川東北経済産業局長を本県にお迎えし、本会会員企業(株)でん六(株)片桐製作所)への視察及び産業界の現状や課題などについての情報交換会を開催した。

宮城県中央会との指導員等研修会

Vol.1〔米沢編〕を開催

初めての試みとして、10月5日、6日両日にわたり、米沢市において本会が主催し、宮城県中央会との視察研修会を開催した。

はじめに、米沢織物工業組合(近藤哲夫理事長:組合員数38名)を訪問し、佐藤伸二事務長より米沢織物の歴史と現状及び生産工程から流通までの流れについて説明があった。

次に、小野川源泉協同組合(竹田昭雄理事長:組合員数23名)を訪れ、国等に助成を受け山形大学、アネスト岩田株式会社と共同で取り組んでいるバイナリー発電及び小野川温泉の効能及び宣伝方法等について竹田昭雄理事長より説明があった。

情報交換会では、両中央会の取り組みや現状について意見交換を行った。今後ともこのような機会を増やしていくべきとの考えで意見が一致した。



米沢織物直売所「おりじん」視察

Vol.2〔女川編〕に参加

10月27日、28日、宮城県中央会が主催の視察研修会に参加した。

はじめに、女川魚市場買受人協同組合を訪問し、カタールフレンド基金支援による東日本大震災からの復興について説明を受けた。女川町宿泊村協同組合と雄勝硯生産販売協同組合については、震災からの経過と地域の現状、国の補助金を活用しての復興について説明を受けた。参加者からは、「復興について行政、関係機関との連携、取組みを今後の業務に反映していきたい」との感想があった。



雄勝硯生産販売(協)視察